取扱説明書・工事説明書

はじめに

このたびは、「FAX 見張隊」（以下、本装置）をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。
本装置は、アナログ公衆回線と FAX(複合機)の間に結線し、FAX および電話の着信をフラッシュとベル音で通知する機能有しております。この説明書を良くお読みいただき、本装置の機能を十分発揮できますように正しくお取り扱い、運用いただきますようお願い申し上げます。この説明書は保証書、付属品と共に大切に保管してください。

※本装置は、アナログ回線専用です。
次のような回線には接続できません。
ISDN 回線
NTT のアナログ回線仕様に準拠していない回線(一部 TA など)
F 網(1300Hz 無鳴動着信)

ご使用上の注意

○本装置及び付属品の使用により生じた金銭上の障害逸失利益又は第三者からのいかなる請求についても当社では一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
○本装置及び付属品は、改良の為予告なしに変更することがあります。
○本装置の故障、誤動作、不具合あるいは災害・事故等の外部要因によって、通話の機会を逸したため生じた損害などの純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
○人身及び物損事故につきましては、本装置の使用、不使用を問わず、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

ご注意：本書の内容については、改良のため将来予告なしに変更することがあります。

目　次

１．本装置をご使用になる前に

１．１　必ずお読みください

　この取扱説明書・工事説明書は、本装置の取り扱い方法および各機能の操作方法について説明しています。

●安全に正しくお使いいただくために
本説明書および製品の表示では、製品を安全にお使いいただき、ご使用になる方や他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次の様になっています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。

この表示を無視して，誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容示しています。

お願い：この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本製品の本来の性能を発揮できない、または、機能停止をまねく内容を示しています。

絵 表 示 の 例

●記号は禁止の行為であることを示しています。
　図の中に具体的な禁止内容（左図は湿度の高い場所への設置禁止）を示しています。

●記号は禁止の行為であることを示しています。
　図の中に具体的な禁止内容（左図は火気のそばへの設置禁止）を示しています。

●記号は禁止の行為であることを示しています。
　図の中に具体的な禁止内容（左図は分解禁止）を示しています。

●記号は禁止の行為であることを示しています。
　図の中に具体的な禁止内容（左図は不安定な場所への設置禁止）を示しています。

注　意　事　項

■設置場所について

⚠警　告

●湿度の高い場所への設置禁止

　風呂場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは使用しないでください。

　火災・感電の原因となります。

⚠注　意

●火気のそばへの設置禁止

　本気や電源ケーブルを熱器具等の発熱する物に近づけないでください。

　カバーや電源ケーブルの被服が溶けて、火災・感電・故障の原因となることがあります。

●高温・多湿の場所への設置禁止

　直射日光の当たるところや、湿度の高いところに置かないでください。

　内部の温度が上がり、火災の原因になることがあります。

●油飛びや湯気が当たるような場所への設置禁止

　調理台のそば等油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電となることがあります。

●不安定な場所への設置禁止

　ぐらついた台の上や傾いたところ等、不安定な場所に置かないでください。

　また、本装置の上に重い物を置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因になることがあります。

お願い

●本装置を正常に、また安全に使用していただくために、次のようなところへの設置は避けてください。
- ・ほこりが多い場所
- ・極度に振動が激しい場所
- ・気化した薬品が充満した場所や、薬品に触れる場所
- ・強い磁界を発生する装置などが近くにある場所
- ・多湿の場所
- ・極度に高温になる場所

■使用について

（１）もしもこんなときは

⚠警　告

●発煙への対処

　万一、発煙、異臭がする等の異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに本装置の AC アダプタをコンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認してから、ご購入店か当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。

　お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。

●水が装置内部に入った場合の対処

　万一、内部に水が入った場合は、すぐに本装置の AC アダプタをコンセントから抜いて、ご購入店か当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

●AC アダプタの電源ケーブルが傷んだ場合の対処

　電源ケーブルが傷んだ状態（芯線の露出・断線等）のまま使用すると、火災・感電となります。すぐに本装置の AC アダプタをコンセントから抜いてご購入店か当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。

（２）電源について

⚠警　告

●家庭用用電源以外の禁止

　AC100V 家庭用電源以外では絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となります。

●AC アダプタ

　専用の AC アダプタ以外は絶対に使用しないでください。

　火災・感電・故障の原因となります。

●AC アダプタの取扱注意

　AC アダプタの分解、加工、他の装置への転用は行わないでください。

　AC アダプタの電源ケーブル部分を無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物を載せたり、加熱したりしないでください。

　いずれの場合も AC アダプタが損傷し、火災・感電の原因となります。

●ぬれた手での操作禁止

　ぬれた手で AC アダプタを抜き差ししないでください。

　感電の原因となります。

●たこあし配線の禁止

　分岐ソケットを使用した、たこあし配線はしないでください。火災・感電の原因となります。

⚠注　意

●乗ることの禁止

本装置の上に乗ったり、すわったり、よりかかったりしないでください。

特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。外装が破損した場合、けがの原因となることがあります。

（３）禁止事項について

⚠警　告

●改造の禁止

本装置を分解・改造しないでください。火災・感電の原因となります。

●ぬらすことの禁止

本装置に水が入ったり、ぬらさぬようにご注意ください。

火災・感電の原因となります。

●異物を入れないための注意

本装置の上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。異物が中に入った場合は火災・感電の原因となります。

（４）その他のご注意

⚠注　意

●雷のときの注意

激しい雷が予想されるときは、あらかじめ、AC アダプタをコンセントから抜いてください。

万一落雷があった場合、火災・感電の原因となることがあります。

雷が発生した際は、感電のおそれがあるので、AC アダプタおよびモジュラーケーブルに触れないようにしてください。

●AC アダプタの清掃

コンセントとソケットの間のほこりは定期的に（半年に 1 回程度）に取り除いてください。

放置しておくと、火災・感電の原因となることがあります。

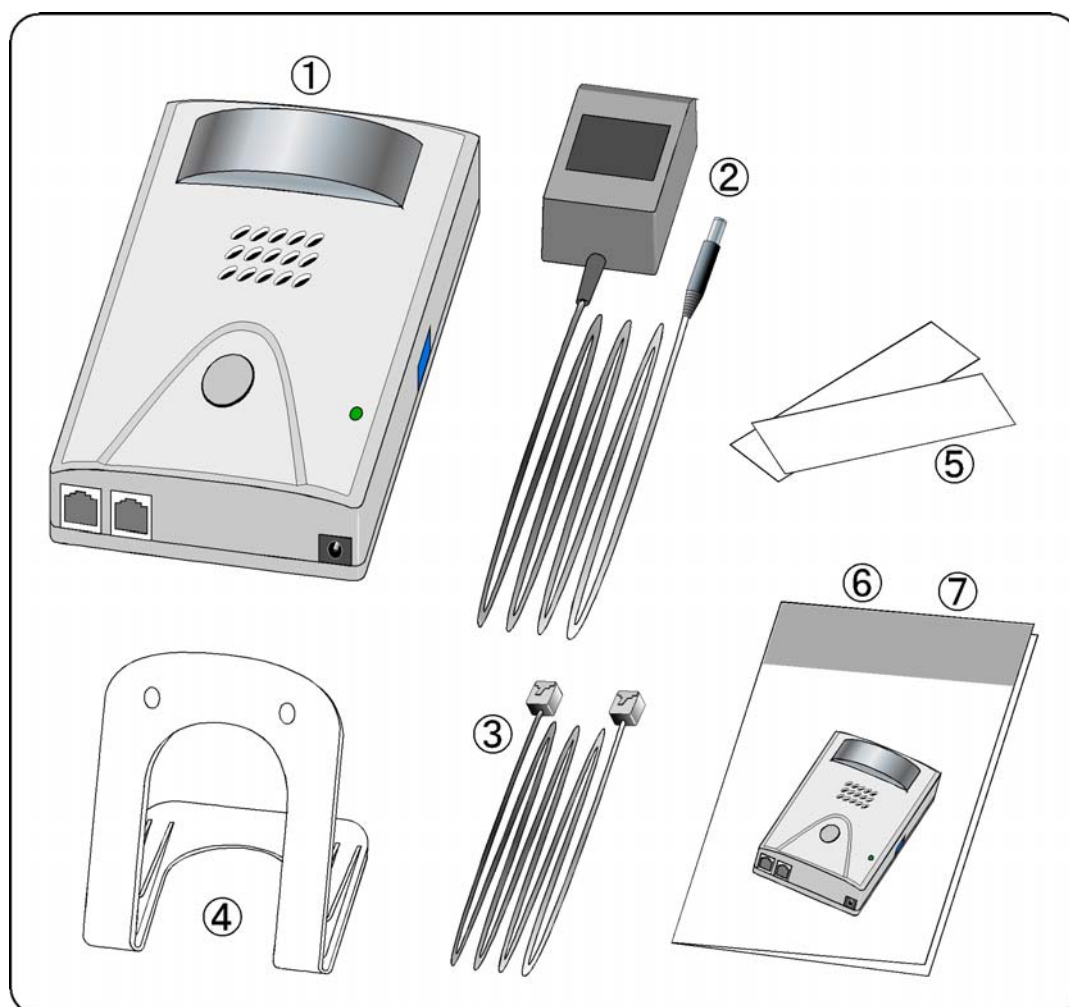
●長期間ご使用にならないときの注意

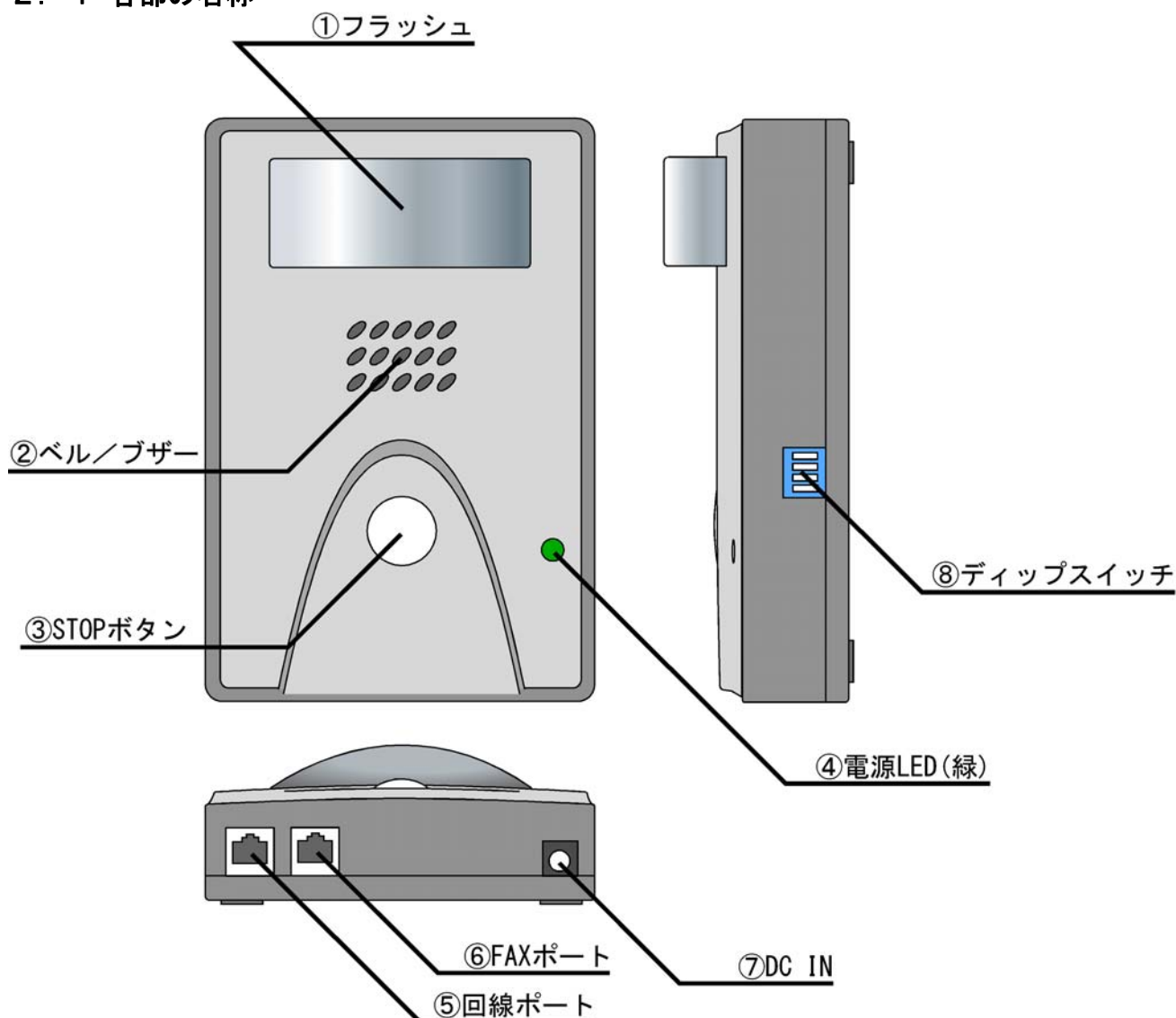
長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず AC アダプタをコンセントから抜いてください。

１．２　商品構成

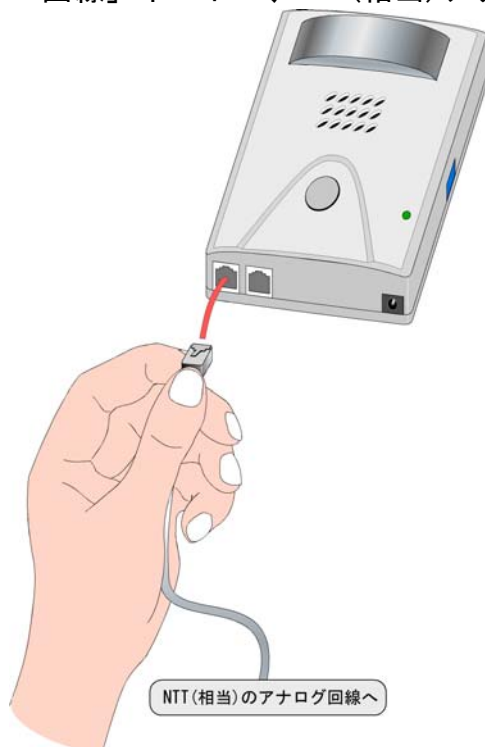
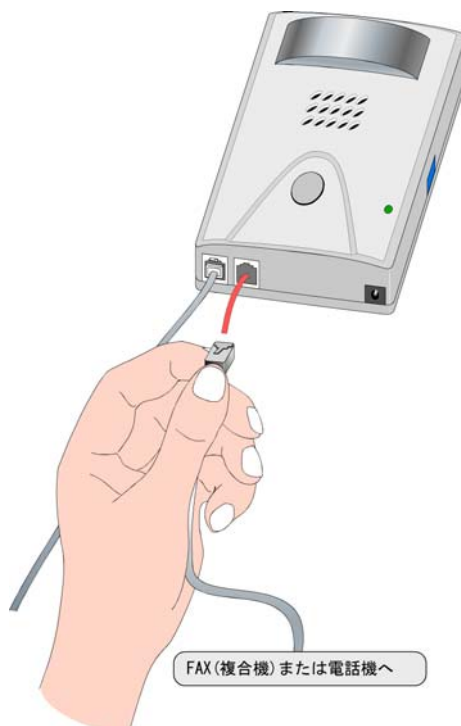
セット内容を確認してください。
ご使用いただく前に、次の物が全部そろっているか確認してください。
万一、欠品の場合は、お手数ですがお買い上げの販売店または、弊社までご連絡ください。

株式会社レッツ・コーポレーション
本社：〒460-0002　名古屋市中区丸の内２丁目18-20
坂長ビル
TEL(052)201-6230
FAX(052)201-5050

①	FAX見張隊　本体	1台
②	ACアダプタ	1個（長さ：約1.8m）
③	モジュラーケーブル	1本（長さ：約1.8m）
④	設置用スタンド	1個
⑤	設置用マジックテープ	2枚（長さ：約5cm）
⑥	取扱説明書・工事説明書	1部（本書）
⑦	保証書（取扱説明書・工事説明書内）	1枚（本書、巻末）

２． 本装置を使用するための準備

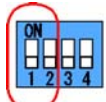
２． １ 各部の名称

①フラッシュ	：着信を通知するとき点滅します。
②ベル／ブザー	：着信通知時に鳴動します。
③STOP ボタン	：ベル＆フラッシュ停止時に押下します。
④電源 LED(緑)	：本装置動作中に点灯します。
⑤回線ポート	：NTT(相当)のアナログ回線を収容します。
⑥FAX ポート	：FAX(複合機)または電話機へのモジュラーケーブルを接続します。
⑦DC IN	：付属の AC アダプタを接続します。
⑧ディップスイッチ	：本装置の動作設定を行います。

２．２ 各モジュラーケーブルの接続

本体の「回線」ポートへ、NTT(相当)アナログ回線を接続します。

本体の「FAX」ポートへ FAX または電話機へのモジュラーケーブル(本製品に同梱)を接続します。

(注意)「FAX」ポートと「回線」ポートに接続するケーブルを誤って逆にすると、本装置が破損する可能性があります。

２．３ ディップスイッチ設定

ディップスイッチは本体右側面にあります。

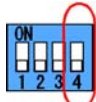
●ディップスイッチ1・ディップスイッチ2

ベル・ブザー音量の設定です。３段階の設定があります。

ディップスイッチ 1 ON(上) ディップスイッチ 2 ON(上)	ベル・ブザー音大
ディップスイッチ 1 ON(上) ディップスイッチ 2 OFF(下)	ベル・ブザー音小
ディップスイッチ 1 OFF(下) ディップスイッチ 2 ON(上)	無効な設定です(ベル・ブザー音大)
ディップスイッチ 1 OFF(下) ディップスイッチ 2 OFF(下)	無音

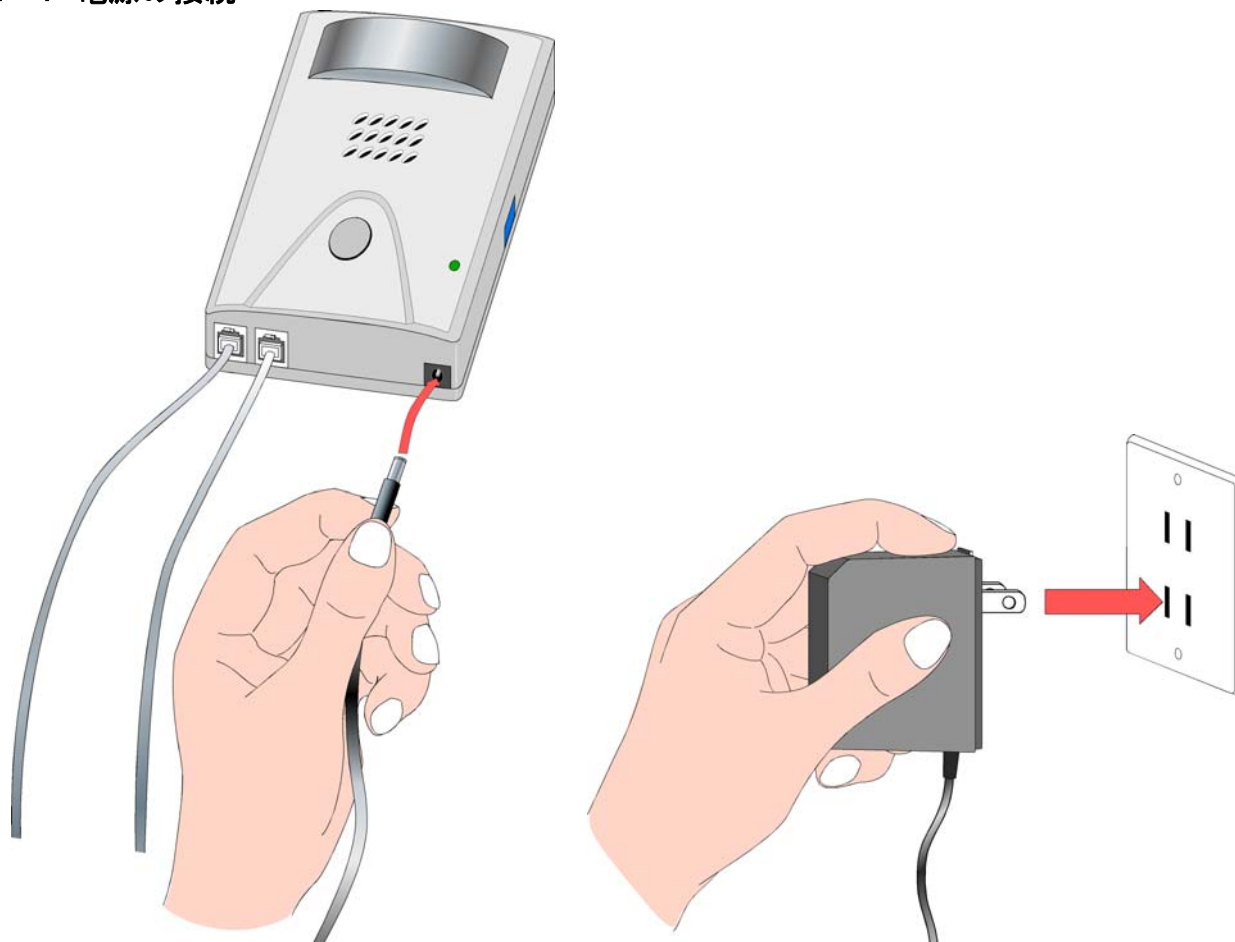
● ディップスイッチ 3

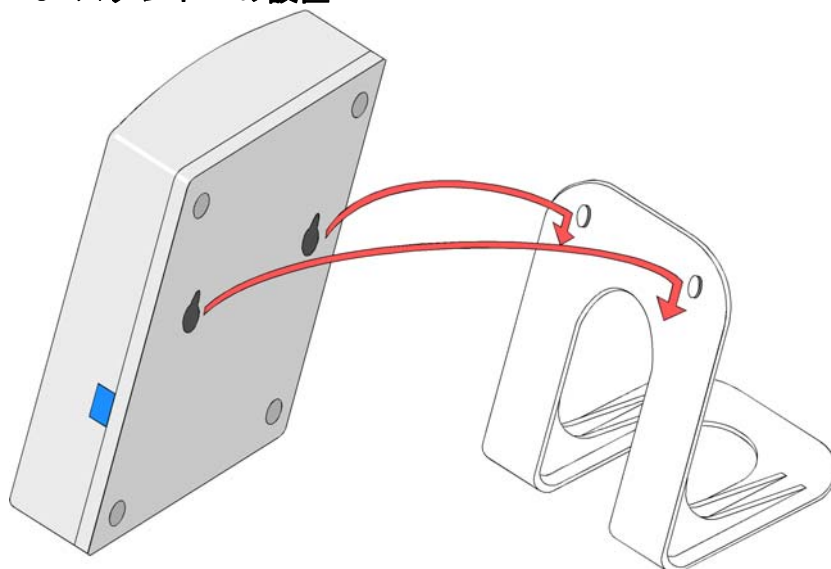
FAX モード時の着信ベル音鳴動＆フラッシュの動作時間の設定です。
※FAX 見張り機能オンかつ、FAX モードの場合のみ有効です。

ディップスイッチ 3 ON(上)	連続動作 FAX の着信通話終了後、ベルは停止ボタンが押下されるまで鳴動、フラッシュは 30 分間点滅
ディップスイッチ 3 OFF(下)	自動停止 FAX の着信通話終了後、ベルは 10 分間鳴動、フラッシュは 5 秒間点滅

● ディップスイッチ 4

TEL モード/FAX モード切り替え
※FAX 見張り機能オンの場合のみ有効です。
着信時、ベル＆フラッシュ動作タイミングを決定します

ディップスイッチ 4 ON(上)	FAX モード FAX の着信通話終了後、ベル＆フラッシュが動作します
ディップスイッチ 4 OFF(下)	TEL モード 着信時、電話機への呼び出し音が鳴っている間、ベル＆フラッシュが動作します

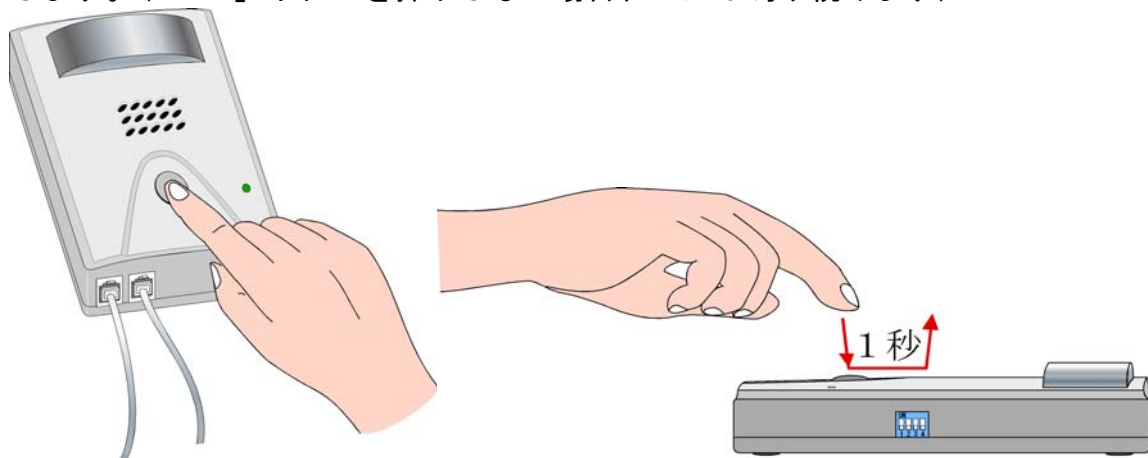
２．４ 電源の接続

AC アダプタは、必ず交流 100V のコンセントに差し込んでください。

２．５ スタンドへの設置

付属の設置用スタンドの突起に本体裏面の穴位置を合わせて、はめ込んでください。
また、設置場所に応じ、同梱のマジックテープを使用して、本装置が安定するように固定してください。

３．１ FAX 見張り機能

音と光でお知らせ

３．１．１ FAX モードの場合(ディップスイッチ 4)

着信時、FAX が応答し、通信が終了後、ベル鳴動＆フラッシュ点滅が始まります。
ベル＆フラッシュの停止方法はディップスイッチの設定により異なります。
着信ベル音鳴動＆フラッシュの動作時間が自動停止ならば、10 分間ベル鳴動後、自動停止します。(フラッシュは 5 秒間点滅)
着信ベル音鳴動＆フラッシュの動作時間が連続動作ならば、「STOP」ボタンを 1 秒程度(ベルが止まるまで)押下してください。フラッシュは最長 30 分点滅して停止します。(「STOP」ボタンを押下しない場合、ベルは鳴り続けます)

３．１．２ TEL モードの場合(ディップスイッチ 4)

着信時、ベル鳴動＆フラッシュ点滅開始。着信終了または FAX/TEL 応答で停止します。

４．故障と考えられる時

一度、各項目をご確認ください。

症　　状	確　認　及　び　対　処
電源ランプが点灯していない	・電源ケーブルが抜けていませんか？ 　→電源を確認してください。
着信があっても､FAX(複合機)、電話が鳴動しない	・モジュラーケーブルは正しく接続されていますか？ 　→ケーブルの接続を確認してください。 ・モジュラーケーブルは古くありませんか？ 　→本装置とFAX(複合機)､電話機の間は同梱のモジュラーケーブルを使用して接続してください。症状が改善されない場合は、回線側のモジュラーケーブルを新しいものに交換してみてください。
発信できない	・モジュラーケーブルは正しく接続されていますか？ 　→ケーブルの接続を確認してください。

上記の処置で、異状が改善されない場合は、装置の故障が考えられます。
購入店か当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。

５．仕様一覧

接続可能固定回線数	１回線
接続可能端末数	FAX(複合機)または電話機１台　排他利用
電源	AC 100V 50Hz/60Hz
消費電力	最大6W
動作温度	0℃～45℃
湿度	10%～80%RH（結露なきこと）
本体寸法	150mm×100mm×50mm（奥行×幅×高さ） 突起物含む
本体重量	約250g

製品保証書

型名		製造番号	
保証期間	平成　年　月　日～　年　月　日まで		
ご需要先 ご住所	郵便番号□□□-□□□□ TEL　－		
ご需要先 ご会社名	様		
ご担当者名	様　TEL　－		
代理店 住所 氏名	TEL　－		
営業所名 住所 担当者	営業所 TEL　－		

この製品は下記の通り保証いたします。

1. この製品は、厳密な品質管理と検査を経てお届けしたものです。保証期間内に、正常な使用状態において万一故障した場合には、1年間無償で修理いたします。
2. 修理は、最寄りの代理店もしくは当社営業所・サービスセンターに、必ずこの保証書をご提示の上お申しつけください。
3. 無償修理期間であっても、下記に記載する項目に該当する場合は有償修理となります

4. この保証書は再発行いたしません。大切に保管ください。
5. この保証書は、日本国内においてのみ有効です。
(This Warranty is valid in JAPAN)
6. 保証書に印鑑なきものは無効です。

LET'S

今、求められるニーズを

株式会社レッツコーポレーション

株式会社レッツコーポレーション印

次の場合には有償修理となります。

（イ）使用上の誤り、不当な修理や改造による故障および損傷。
（ロ）お買い上げ後の搬送、移動、落下等による故障および損傷。
（ハ）付属機器、回線、故障および損傷。
（ニ）火災、風水害、地震、雷その他の天災地変および異常電圧、指定外の使用電源（電圧・周波数）などによる故障および損傷。
（ホ）特殊環境（たとえば極度の湿気、塩害、ガス害、公害、塵埃、極寒など）による故障および損傷。
（ヘ）保証書のご提示がない場合。
（ト）保証書の紛失あるいは所定事項の未記入または字句を勝手に訂正された場合。

※仕様および外観は、改良のため予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。

お問合せ先

本製品についてのお問い合わせは、
販売店もしくは弊社までお願いいたします。

LET'S corporation
株式会社 レッツ コーポレーション

本　　　社：〒４６０－０００２
愛知県名古屋市中区丸の内二丁目１８－２０
坂長ビル
ＴＥＬ (052)201-6230
ＦＡＸ (052)201-5050

東京営業所：〒１０４－００６１
東京都中央区銀座８丁目１９－３
銀座竹葉亭ビル
ＴＥＬ (03)3546-0889
ＦＡＸ (03)3546-0941

インターネットウェブサイト http://www.lets-co.co.jp/